

岡山県 真庭の 登山ガイド マップ

広域アクセスマップ

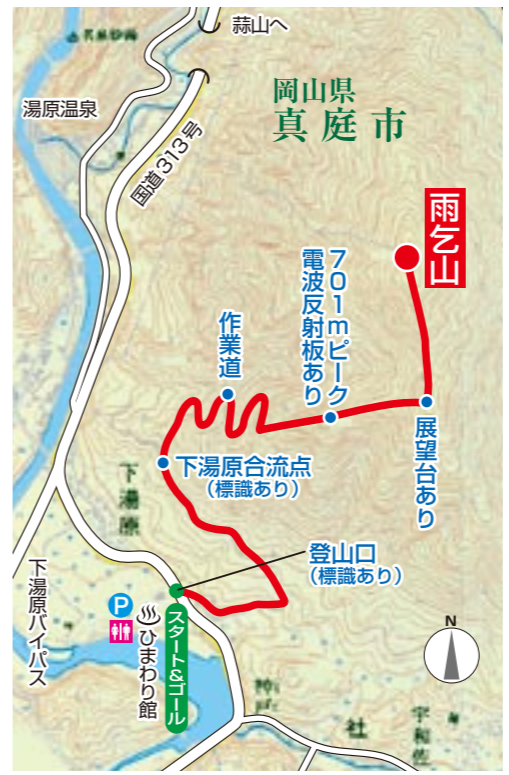


雨乞山

あまごいせん

標高 / 889m
時間 / 2時間 30分

林道を大きく左にカーブしながら登り、北西に向かって進む。しばらく歩き、下湯原集落からの合流点を山道へ上がる方へ右折する。杉の林、雑木林の中を登っていく。ススキや雑草の茂る中をかき分けながら行くと、やがて電波反射板が建つピークに着く。そこからまっすぐ登ると、見晴らしのよい展望台へ。展望台からは、下湯原・禾津方面が一望できる。ここから吊尾根を北へ登ると雨乞山の頂上である。



津黒山

つぐろせん

標高 / 1118m
時間 / 1時間



樹林の中を登りはじめ、林の中を直登していくと、松の林の広い尾根へ。尾根を30分ほど登ると、傾斜はいったん緩くなるが、また急登となる。尾根も狭くなり、雑木林の中を進んでいくと、なだらかになり、視界も開けてくる。途中、南へ下ったところにある水場への分岐がある。さらに登っていくと、ネマガリダケやチマキザサが広がったなだらかな草原状の山頂に出る。その眺望は、北に日本海、北西には蒜山三座、秀峰大山が望め、雄大な山並みが広がる。



星山

ほしやま

標高 / 1030m
時間 / 1時間 20分



東登山口はビジターセンターの建物の横から登山道に入り、記念植樹の雑木林の中を緩やかに登る。前山を巻いて西登山口からの道に合流する。ここからの尾根道はやや急坂になる。大岩を過ぎると山頂。一等三角点があり、中国山地の展望が360度開ける。扇山、五輪山から櫃ヶ山へと続く縦走路もある。



櫃ヶ山

ひつがせん 別名: 湯原富士

標高 / 954m
時間 / 2時間 一周 / 約4時間



登山口から民家や畑の中を抜け、林の急坂を登ると林道に出る。少し北に行った林道から再び林に入り、ササ原を何度か通過し、尾根に沿って直登すると山頂。途中右に折れて天狗の森に行くとブナなどの林の中に社がある。再び尾根に出ると山頂は間近。山頂からの眺望は良く、湯原温泉を見下ろせ、北に蒜山三座、西には星山に続く尾根が続く。帰りは星山への縦走路を南に下ると林道に出る。さらに下ると旧大庭皿の廃墟の中を通り、社のある電頭の滝の下流を経て国道に出られる。400mほど北に行けば登山口に戻る。

登山のマナー

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 昆虫などをつかまえたり、植物を採取してはいけません
- 3 用便はトイレのあるところで早めに済ませてください
- 4 山の天候は変わりやすいので、十分な装備で、ゆとりある計画をたてて登りましょう

観光情報

■真庭市役所商工観光課 ☎0867-42-1033 <http://www.city.maniwa.lg.jp>
 ■(社)真庭観光連盟 ☎0867-44-4111 <http://e-maniwa.net>
 ■蒜山ガイドクラブ 蒜山観光協会内 ☎0867-66-3220 <http://www.shok.co.jp/kawakami/eco/>

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平21業使、第743号)